

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った試料（血液・細胞・排泄物など）を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方、および、カルテや保管されている試料（汗・血液・細胞・排泄物など）を利用することをご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

当院で温浴療法を施行した患者を対象とした、予後因子や治療有効性に関する後ろ向き研究

【研究機関】 愛媛大学医学部附属病院

【研究機関の長】 杉山隆（病院長）

【研究責任者】 吉田 諭（皮膚科 助教）

【研究の目的】

過去に当院で温浴療法の加療を行った患者さんの診療録（カルテ）の情報や通常の診療後に残った試料（血液・細胞・排泄物など）を利用し、治療方法や有効性について評価する研究を行うことといたしました。この研究は減汗症状における温浴療法の予後因子や有効性の検討を目的としたものであり、今後の診療にも役立つことができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん） 2010年1月から2029年12月に愛媛大学医学部附属病院を受診された方のうち、温浴療法の加療を行った患者さん

（利用するカルテ情報） 性別、登録時の年齢、現病歴、病変や生検の部位、病型、血液検査、尿検査、生検検査、心電図検査、心臓超音波検査、病理診断、発汗量、皮疹出現頻度、皮疹の症状、治療内容、治療期間、奏効率、副作用 等

（利用する試料） 通常の診療で使用した後に残った試料（汗・血液・細胞・排泄物など）

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を削除いたします。そのため個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

<試料・情報の管理責任者>

愛媛大学医学部附属病院 皮膚科 氏名 吉田 諭

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、**【お問い合わせ先】**までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学医学部附属病院皮膚科 吉田 諭

791-0295 愛媛県東温市志津川 454

Tel: 089-960-5350